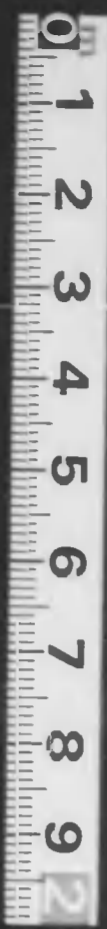


週寫眞
報

編輯部報情閣内
ンセ十・號七十八第・日八十月十

昭和十三年十月十八日 第三十八號 第八十七頁



お國に
召される
栗毛の秋





薬物相乗作用を活用した唯一の頭痛薬

ソボリンが誇りとする薬物相乗作用とは薬物学上作用点の異なる薬品を同時に興へると、その効力が非常に強大となることです。

ソボリンの主成分たるポンピリン及アミノピリンとバルビタールとの分子結合体間に右の作用が営まれ、その鎮痛解熱作用が非常に強化されて現れます。ソボリンが少量(一回二錠)で速かに且つ確實に奏効するのは右の理由によるからで、理論的にも實際的にも従来の新種薬よりも一歩進んだ最新の頭痛薬です。

感冒・月経痛に

ソボリンには鎮痛鎮静作用と同時に極めて安全な解熱作用がありますから、感冒時の頭痛・發熱に用ひて大変重寶です。

又月経時の頭痛・腰痛等には是非身に障らぬソボリンをお用ひ下さい。

安心して服める

従来からの頭痛薬には一心臓や胃腸を害する恐れがありましたが、ソボリンにはこんな副作用がなく御婦人、老人、お子様方も安心して服用できます。

【效能】頭痛、感冒、頭重、眩暈、歯痛、耳痛、肩
 桃腺炎の疼痛、神経痛、月経痛、腰痛、肩凝症、
 鉛車暈、宿醉、結核性の微熱に好適す

三錢・五錢
 一四・二四
 三四・五錢
 全州藥店あり

頭痛にソボリン

製造發賣元 大阪市道修町 株式会社 武田長兵衛商店



皇し
 朝香宮殿下軍事務
 護施設を御巡覽

恩賜財團軍人援護會の總裁として軍事務に深く御心を注がせ給ふ朝香宮地彦王殿下には、鉄後援強化週間最終日の十月九日、長くも折からの秋雨をものとせ給はず、帝都六ヶ所の各種軍事護施設を親しく御巡覽遊ばされた。御駕は王子區王子陣保前に御成りの朝香宮殿下(御左端)

お國に召さる栗毛の秋

岩手縣沼宮内馬市

カワトは今
變の功勞馬。そ
の額に條として
輝くのは右から
甲、乙、丙の各
功勞。甲は金馬
勳章、乙は旭日
勳章、丙は瑞雲章に
相當する



前後約一ヶ月にわたつて各地に開かれる東北地方の馬市は、山々がとろく紅葉しはじめた九月末、その最高潮に達し、近在から馬市めがけて引かれてきた二歳馬は、乗馬として、鞍馬として、農耕馬として、又滿洲移殖馬として、種々と官民各方面にひきとられてゆく。東北地方は昔から北海道、九州とならび馬産地としてひろく聞えてゐるが、こゝに紹介する岩手縣沼宮内の馬市は、その中でも特に、軍用馬としてのもつてこゝのよく困苦を忍ぶ強健な駒が集まるので、軍馬の購買官は戦時下一段と大きい期待をもつて軍馬の買上げにくる。

大陸の戦野に皇軍將兵とともに身を粉にして奮戦し、又勇敢にも敵の陣と散つた幾多軍馬も、その生家は農家であり、お百姓が手壁にかけて二歳、三歳になるまで育てた馬で、それから軍馬補充部が五歳の春まで選體訓練を施して大事に飼へあげ、こゝに始めて現役として軍隊に入營し騎兵乗馬や砲兵鞍馬となつて第一線に立つのである。

十月廿四日の軍馬祭には戦勝に懸々の武勳を樹てた功勞馬がそれ／＼名譽の功章を授與される。馬は國家の大切な資源である。東北地方のお百姓に負けないよう、われ／＼も馬をいづくし、演習中小休止の軍馬を見たら、坂路にあえぐ鞍馬を見たら、人參の一本、草の一束を與へてやる心やりがこの際一呼望ましい。



秋田と岩手の縣さかひ、浪々と湧くいで、湯にひたり、野良仕事に疲れた主従は共々汗を流してゐる。今日の雨は寒かつたなあ。

寄よ、お前はもう二歳、寒い冬にも風邪ひかすおらと一つの屋根の下で育つてきたが、當歳(後)母馬のわきにおる一歳の仔馬も兄が居なけりやさみしからうが。

近在から汽車にも乗らず大里、十里。二歳馬よ、お前を引くのも馬市までだ。よろしく憶えておくんだぞ、くろすんだあの山々を、ス、キと月見草がちらほら咲いたこの路を。

沼宮内の馬市には全國から馬商が集まり、二歳馬は次々と馬房につながれる。廣場ではひき出された馬の下檢分がはじまり、馬商に混つて軍馬購買官も若馬の馬格を厳密に見分けてゆく。



撮影 梅本忠男



「諸君が今まで手離にかけて育ててくれた諸君の二歳馬はこの度陸軍が引取ける。何月何日、何々隊で代金引替へに受けとるから、それまで大事にあつかつておいて下さい」と購買官は主従の別れに心を砕く



逆におせりは始まつた。沼宮内産馬畜産組合の構内に賣り手、買ひ手が固唾をのむ裡、二歳牡馬は心さわきをおさへも出来ず、番頭順に手づなをひかれ環視のなかをどうくめぐり、一段と高いところでせり人が馬の値をせりあげてゆく。
「二百六十圓、二百八十圓、二百九十圓」



三百圓、三百十圓……ないか、ないか、もうないか、よしッ、三百十圓！おせりのスリルは馬商とせり人の指一つ、ロ一つのやりとりで決つてゆき、どの馬も二百五十圓から三百五十圓くらゐの間でおとされる。次々とする馬のうち軍用馬として適當な馬は軍馬購買官が値をつける。
「四百圓！」
「せり人はホーンと手を打つて、
「ハイッ、四百圓。陸軍御用、軍馬購買上げ！」
お願のためお役に立つことになつたわが馬を見て、お百姓は「ホーンと頭をさげ、
「有がたうござえます。」
賣り手、買ひ手を問はず期せずしてどつと拍手がわく



馬市で軍買上げは百五十圓、直ちに爪に番號を押し捺印で榮えの軍馬と決る
何千町歩と續がつた軍馬補充部のひろい牧場に二歳軍馬は放たれる。これから三年間、軍馬特有の集團生活を営みながら、何の苦勞も知らず牧草を喰ひ、五歳の現役になるまですくすくとのび育つやう……



お國に召さるる
栗の毛の秋

二歳馬は三角形のコースを走り、軍馬購買官は鋭い眼で歩機検査（脚の良否や癖を調べる）を進めてゆく
さらりと設んだ七十の馬房、その上に屋根裏の小部屋がつき、お百姓は馬が賣れるまでこゝに泊りこゝで馬と一緒に食事をすする。お百姓が宿屋に泊つて無駄な金をつかはぬやう、畜産組合の施設である



軍馬

なるまで



人ならばほまれおしるし授けまし
 軍馬にはにたちし荒駒
 これに 明治天皇の御製ですが、馬にもほまれおしるし授けられるやうになりまし。馬の勳章には三種類あつて、軍人の金鷄勳章に當るのが甲功章、乙功章といふのは旭日章に、丙功章といふのが瑞寶章に當るわけです。どうです。馬もこのやうに名譽ある勳章を頂けるやうになつたのです。さてこのやうな名譽ある軍馬は、ではどうして出来るのでせうか。

軍馬の生ひ立ちは大分東北や北海道の農家に始まります。これらの農家は平生から馬を可愛がること恰度わが子のやうで、完全に家族の一員として同じ屋根の下に住ひ、厩の掃除から馬體の手入れまで何一つ不自由のないやうにしてやります。前頁の寫眞の馬が温泉に入つてゐる圖、また馬を庭に引出してブラッシュで毛並みをととのへてやつてゐる圖は皆かうした馬に對する愛の現れです。

さて馬は年に一度づつ、春になると仔馬を産みます。仔馬は産れるとすぐその日から立ち上つて、よちよちと可愛く母馬のそばにつきまといつて、母馬が仕事に出ればそのそばについてゆき、母馬が休めばそのお腹の下に首をつゝこんで乳を吸ひます。東北や北海道の街では、どこでも母馬が荷馬車を引いてゆくそばに、仔馬がついてゆく姿が見受けられます。

かうして仔馬は乳を飲んだり柔い草を食べたりして、ズン／＼大きくなつてゆきます。どこの農家でも馬のゐるところ、大抵この可愛く當歳の仔馬を見られないところはなほ位です。實に可愛らしいものです。この仔馬が翌年の秋になると、いよ／＼せりに出されるといふ段取りになるのです。せりは毎年秋にあつて、云はゞ馬の一生の運命を定めるといふ大事な關所です。人間で云へば、可愛いわが子の入學試験といふやうなものでせう。同じ二歳駒でも高く賣れるものもあり、また安くしか賣れないものもあつて、それらは皆平生からの馬に對する取扱ひ方(飼養管理)によつて定ることなのです。馬を大事にする家ではよい仔が産れ、馬を大事にしないところでは瘦せたヒヨロ／＼の仔しか産れません。せりに行く日は人間にとつては二年間丹精したわが家の仔馬が値踏みされる日であり、母馬にとつては今まで常に自分の傍においた仔馬が今日は他所へ連れてゆかれる日であつて、人馬とも／＼の悲しいまた輝かしい別れの日です。母馬はイヒヒヒンと啼いてわが仔との別れを惜しみます。

さて軍馬購買官はこのせり場にあつて、先づせりに先だつて各馬の細密検査を致します。體高(馬の背の高さ)、胸圍(胸の圍り)管圍(足の太さ)蹄、齒、眼といふやうに馬の各部に涉つて精密な検査をした上で馬の歩様(歩き方)までしらべます。その上で、この馬ならといふ見當をつけて、購買官は豫め腹の中でその馬の適當な値段を考へてきます。さていよ／＼せりが始まる

と、購買官は席をこそ遠へ他の一般馬商と共にせり場に出て、自分の腹中の馬が出てくると燃ら／＼と大聲で値段を稱へます。軍馬に買ひ上げられるのはその馬の持主にとつては勿論、またその地方の名譽でもありますが、購買官が聲をかける時、皆光榮に輝いてニコニコ顔でその値段で手を打ちます。また軍に買ひ上げられる方がなんと、凡そ軍馬に買ひ上げられる方がなんと、凡そてもいゝ値です。皆大喜びです。しかしかういふいゝ馬を産むのには、その持主の農家の人々の苦勞も亦並大抵ではありませぬ。

かうしていよ／＼軍馬にお買ひ上げになると、その馬には印しの爲めに蹄に番號が打たれます。さうして購買官は馬の持主を集めていつ／＼近にこの馬を何處どこへ持つてこい、それ迄はもうお上の馬を預つてゐるのだから傷をつけないやうに、馬を扱はないやうにと注意を與へて、尙また來年もかういふいゝ馬を産んでお國の爲めに役立たせるやうにしてくれと、くれ／＼も注意を與へます。馬主達は光榮に輝いて購買官の訓辭の前に頭を垂れて謹聴してをります。

さうしてその約束の日がくると、馬主たちは馬を引いて規定の場所へ集ります。こゝで馬と金との引渡しがつむわけです。そして購買官に引渡された馬は、これからいよ／＼軍馬になる將來を約束されて、軍馬一年生として、軍馬の小學校とも云ふべき軍馬補充部といふところへ入れられます。

この軍馬補充部といふところは全國に八ヶ所あつて、これはひろ／＼とした美しい原野で、山あり森あり川あつて春から夏にかけては美しいおいしい草が無盡蔵に生ひ茂り鳥が鳴き日が輝いてまことに馬にとつては天下の樂園です。こゝで馬達は全部放し飼ひ(放牧)されて、身に何一つ窮屈な道具をつけず、全く自由のまゝで數十頭、數百頭かたまつて遊んでゐます。しかしこゝで馬達は初めての團體生活を知るわけで、この放牧をしない馬は身體も弱くまた他の馬との折合ひも悪く僻が悪いのです。放牧をすればかへつて馬は従順になり、身體は勿論丈夫になり、四季それ／＼の寒暑にも堪へるやうになるのです。放牧は寒中と云へども同じです。馬達は白く積つた雪の中で、雪中の草の芽や笹をあさりながら自由に雨露をしのいでゆきます。

またこの軍馬補充部では、さうして團體生活に慣れさせると共に、個々の馬にそれ／＼將來軍馬として必要な訓練も致します。軍馬補充部にゐる馬は二歳から五歳までです。二歳の秋にせりて買はれて補充部に入り、三歳の春に去勢をほどこされて、それから五歳までこゝで育ちます。軍馬補充部は軍馬が一人前になる小學校で、こゝを出てから將來陸軍大將になる馬もあり、また人に劣らぬ功績を立てて哀れ男ましくも名譽の戦死をとげる馬もあります。いづれにしてもこの補充部に入つて軍馬になる馬は、馬の中の馬であつて、馬の華とも云ふべきでせう。

加波金作

海外通信



軍馬補充部

洲歐るぶ燻

十月六日開會で行つたトラノイ總統の和平提議に對して英例は果敢強硬な拒絶的態度を示し、大體強くべからざる情勢いよ／＼濃厚となつた。

西部戦線には獨逸軍、英佛軍共大部隊の集結が行はれマチノ、ジークフリッド兩要峯間に前哨戦は活潑に始められたと稱せられてゐる。不凍を待てるこのジークフリッド要峯に果して如何なる激戦が展開されるであらうか。

洲歐るぶ燻



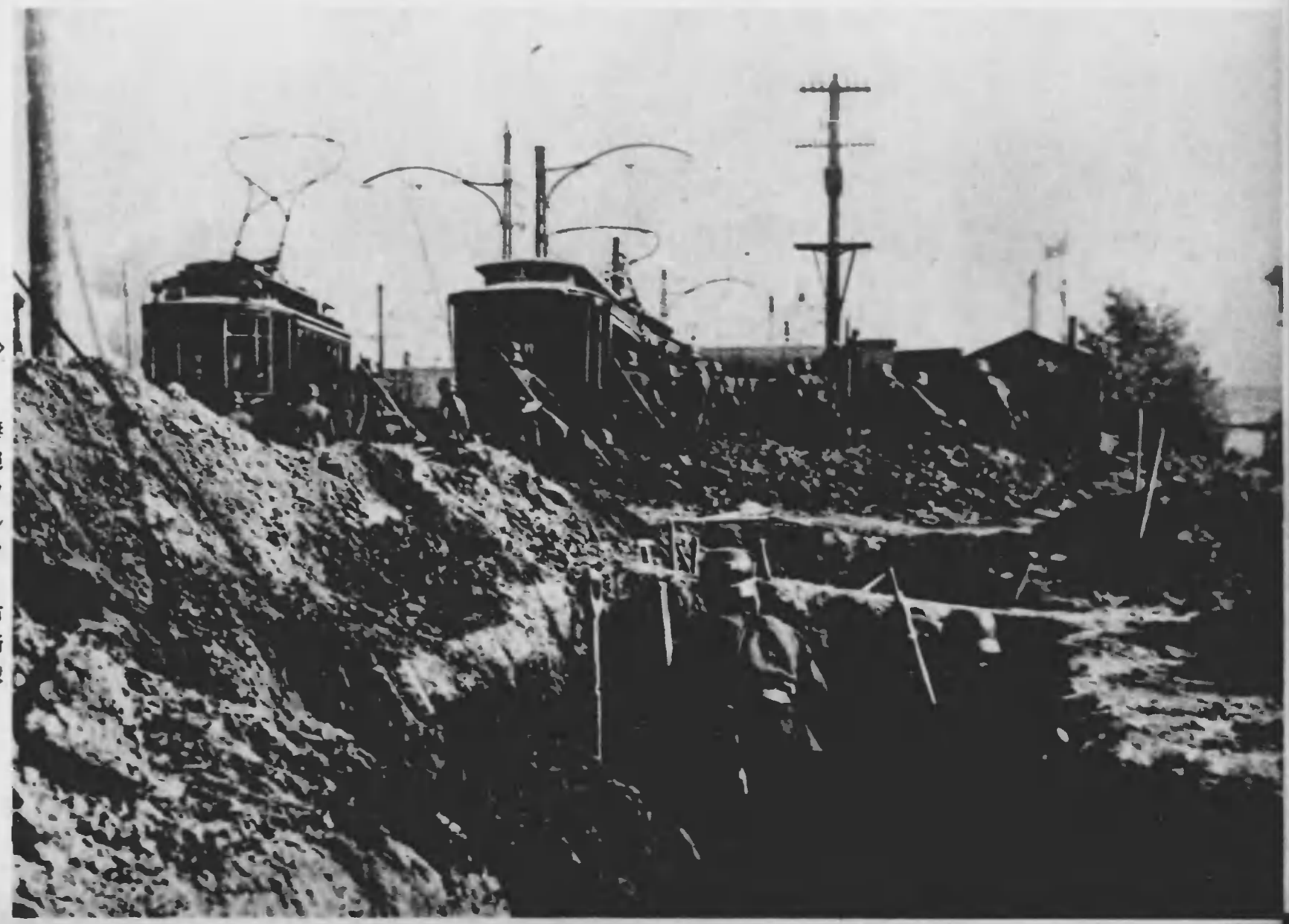
軍隊輸送にあたるドイツ空軍
ドイツ空軍は直接戦闘に参加する他軍隊の輸送にも好成績をあげてゐる。今歩兵自衛隊の一隊は大型機によつて故郷から一撃に最前線に輸送され、直ちに部署につ



戦線に活躍するドイツの勤勞奉仕隊
前線部隊にすぐ隣りてドイツの勤勞奉仕隊は活潑な活動をつづけてゐる。戦火に破壊された家屋の取片づけ、道路の修理等、かうした後方勤務は一切勤勞奉仕隊が引うけ軍隊への奉仕に日頃の訓練ぶりを發揮してゐる



幸運に恵まれたドイツ機械化部隊
ドイツ機械化部隊は幸運にも連日好天に恵まれ、ポーランド特有の泥濘に悩まされることなく各戦とも迅速な進軍をつづけることが出来たが、殊にロツツ、ワルソー間の進軍には恐るべき威力を發揮した。宮原は廢墟のロツツ市に小休止のドイツ機械化部隊



凄絶ワルソー市街戦
ドイツ先遣部隊の一部がワルソーの一角に突入してから同市路落まで約二十日間に亘つて必死に抵抗するポーランド軍と攻めに攻められたるドイツ軍との間に凄絶な市街戦がつづいた。ドイツ軍歩兵は頓挫により、市道を盾に市の内部へ内部へと侵入してゆく

體育行進曲
くろがねの力

大日本體育協會採定
淺井新一 作詞
江口麗吾 作曲

力強く [M.M.] = 112-116



くろがねの力
一 清新の日は朝日とまえて、
見よ、朝の光に輝きゆく日本。
ああ、我等、東國の雄ぞ、
強き軍をもて、ともに競へん。
力が、くろがねの力。

くろがねの力
二 さみどりの地、旗は映えて、
見よ、黒潮の響く日本。
ああ、我等、深るる健康、
力強く、をどりて、靡き競はん。
力が、くろがねの力。

くろがねの力
三 たくも、旗を掲げ、
見よ、備あり、神國日本。
ああ、我等、無敵の軍、
力強く、をどりて、ともに競はん。
力が、くろがねの力。



楽譜
内
附
簡

珠江に生れた水上警察

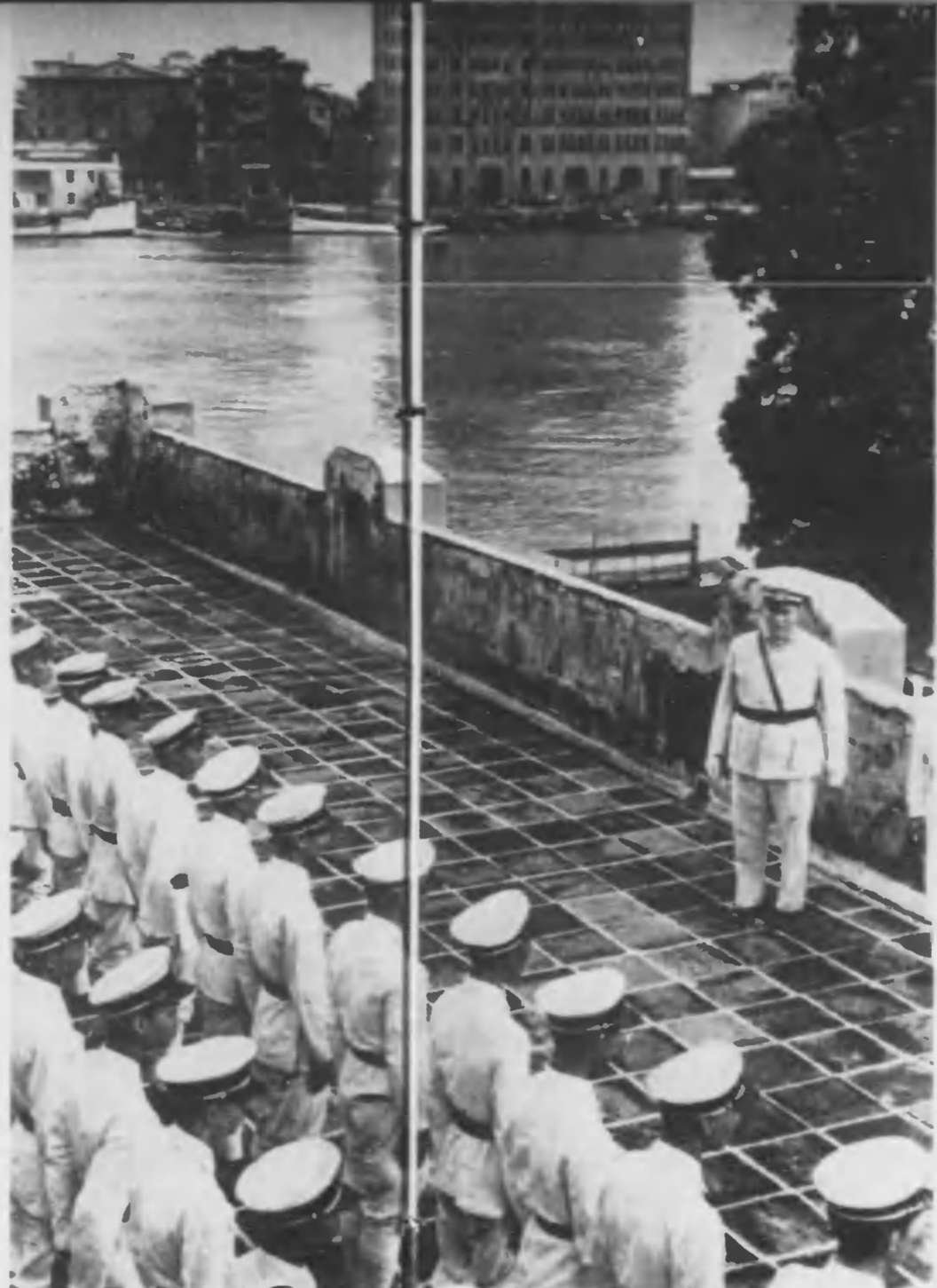
撮影 サウスチャイナ・
フォトサーヴィス

廣東陥落一周年

廣東が陥落したのは昨年の十月二十一日、ハイアス灣に歴史的な奇襲上陸を敢行してからあつかに十日、廣東は全く文字通り疾風迅雷の勢ひで抗日の據點廣東を陥れたのだつた。それから丁度一年、廣東の努力は報いられて日支協力、新しい秩序は打ち立てられ、生命と新廣東は伸びゆくとしてゐる。その一例として最近廣東市に水上警察が生まれ、活潑な活動を始めた。廣東市を貫く珠江は市の最も重要な交通路であり、これに浮ぶ無数の船は物資集散の重大な役割をつとめながら、いままで何ら船籍がなく、これを操る水上生活者も戸籍を持たぬといふ無秩序であつた。新支那には凡てに整然たる秩序がなくてはならない。新らしいユニフォームに整然たる意氣をみせて、中國人水上警察官は皇軍指導の下に訓練をうけ、勇躍その部署についてゐる。



船籍調査と同時に戸籍調査が行はれる。五族の水ト生活者は現在約一萬人、水ト署のランチが戸籍調査の機をためかして走つてゆく。



廣東の人口は現在九十萬、内日本人は一萬、備比する高樓には生氣が満ちてゐる。正面の河は珠江である。



毎早朝水上警察署樓上で點呼が行はれる。爽涼の朝風をふるはせて元氣のいい號令の聲が眼下にみえる珠江の流に消える。

わが陸隊隊員の指導で水上警察署員は厳格な軍儀訓練をうける。他人に秩序を守らしめるのはまづ自らが秩序を守らねばならない。常夏の都に秋の日射しはまだ強い。



署員は群る船を丹念に一覽づき訪ねては船籍を登録し、登録のすんだ船には五色の登録旗を掲げる。亭主よりも働き者たといはれる船の女房は五色旗をもちつて大喜び。

眼や耳に異物が入った



秋晴れのベトナムを観光と歩いてきたお嬢さんの目にゴミが入りました

眼片が眼球の内部に入った時は、たとへ小さなものでも放つて置くと失明します。そんなとき最近の設備では強力な磁石を用ひて吸ひ出します

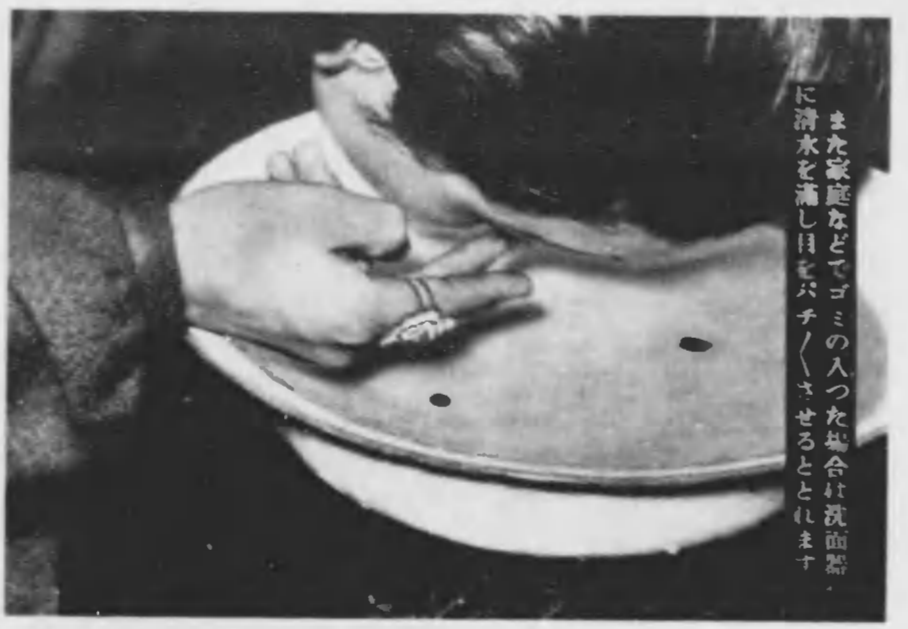
家庭救急箱 其の七

厚生省豫防局

眼に異物が入った場合は、ゴロ／＼して眼を開けておられないやうな痛みを感じ、涙が溢れ出てきます。異物の種類は強風に煽られて入った砂塵、汽車に乗つてゐる時風々入る石炭滓、睫毛、小蟲、金粉片等です。この頃は金粉工業が盛になつたため、鐵錘で金粉を打つたり、グラインダーを用ひて削つたりする場合には、眼にかけら飛び込む事故が非常に多くなりました。眼に異物が入つた時眼を磨ることは大変危険ですからやめなければなりません。このやうなことをすると簡単にとれるやうな異物でも容易にとれない箇所へ入り込んでしまひ、または角膜(黒眼)に傷をつける虞があります。



なか／＼とれなかつたがフト傍らに噴出する水のみ場に気づき、目を洗ひゴミをとりました。しかし水際の強いものは角膜を傷つけることもありまますから注意しませう



また家庭などでゴミの入つた場合は洗面器に清水を満し目をパチ／＼させるとれます



とがあります。そのやうな場合には小さな鐵片であつても放つて置くと一大事です。化膿して眼球炎をおこしたり軽くとも後になつて眼珠腫痛症といふ病氣になり、眼の色が赤褐色に變じて視力が段々減退し、遂には失明してしまひます。近頃はこのやうな鐵片を強力な磁石を用ひて吸ひ出してとることが出来ます



昆蟲などが耳に飛込るとムス／＼して痛むちが悪い。こゝろなときは早く暗い處へ入り、ロイヤル釘を耳に近づけると蟲は釘を引つて飛び出します



小兒はよく耳の中へ豆や綿を詰めこみます。豆などの時はいちらずにお嬢へ綿などのときはピンセットで注意してとりませう

耳の中へ入る異物は小兒に見られる豆、南京玉、夏に多く見られる蟻、蠅其他の蟲、脱脂綿等です。豆や南京玉のやうな異物をとるのに、ピンセットや耳掻を用ひることは禁物で却つて奥へ押し込んだり耳を傷つけたりします。脱脂綿や紙片等はピンセットを用ひて出しても結構です。昆蟲の入つた時は暗い所へ行つて蠟燭の灯を近づけると出て來ることも考へられます。しかし簡單にとれぬ時は専門醫に見て貰つた方が安全です。耳に水が入つた時は入つた耳の方に首を曲げてトン／＼と體を躍らせて出します。更にその上日光で温められた石があるときはその石の上に水の入つた耳を押しつけると残つてゐる水分がとれます

撮影 望月文吾



東京週報 昭和十三年十一月十二日 第三千七百九十四号 昭和十三年十月十八日發行 第八十七號



美しい強健な歯に!



最近の進歩せる殺菌剤は單に殺菌のみが目的でなく進んで病源をつき治療的効果を發揮します。薬用クラブ歯磨に應用せる殺菌剤クロールカルツアクトール、ヨードチモールはいづれも殺菌力に於て他の追従を許さぬのみでなく積極的な薬効作用を有します。ムシ歯、口臭、齒槽膿漏その他口中疾患を防止するもの威力あればこそです。



!性効薬・淨清い強るよに許特大八

磨歯ブラク

許特大八

内閣印刷局印刷發行

(特許、商標)・A4特許定額はさ夫の書本)